臨床研究における研究対象者等への通知又は公開事項

研究課題	EGFR 遺伝子 L858R 変異陽性進行再発非扁平上皮非小細胞肺癌における TP53 遺伝子変異の意義および治療耐性メカニズムの検討 (WJOG14420LTR)
試料・情報の収集・利用目的	WJOG14420L「EGFR 遺伝子 L858R 変異陽性進行再発非扁平上皮非小細胞肺がんに対するエルロチニブ＋ラムシルマブとオシメルチニブを比較する第Ⅲ相臨床試験」の登録患者において、エルロチニブ＋ラムシルマブ療法およびオシメルチニブの TP53 遺伝子変異別の有効性および治療耐性メカニズムを検討する。
試料・情報の収集・利用方法	■ カルテ閲覧 □ アンケート □ 聞き取り □ 侵襲的方法 □ その他（　　）
試料・情報の収集源	■ カルテ □ カルテ以外（　　） ■ 人体から取得された試料 （血液、尿、組織、標本、その他）
利用し、又は提供する試料・情報の項目	■ カルテ情報 （病歴、看護記録、処方歴、検査結果、その他　　） □ アンケート内容 □ 聞き取り内容 □ その他（　　）
提供方法（ある場合）	□ 郵送 ■ 電子媒体 □その他（　　）
利用する者の範囲	□ 院内のみ　　□ 院外の参加者あり ■ 提供先（West Japan Oncology Group 西日本がん研究機構）
試料・情報の管理について責任を有する者	所属；腫瘍内科 職名；部長 氏名；尾崎智博
利用又は他の研究機関への提供を拒否できる機会	■ 保障 □ 保障不可能 □ 未定
研究対象者又は代理人の求めの受付方法	■ 郵送 □ メール □ ホームページの指定フォーム入力 □ 病院受付 □ 電話 □ その他（　　）
研究の資金源	本試験の運営に要する費用は、日本イーライリリー株式会社からの援助を受ける
研究に係る利益相反の状況	本研究は研究依頼者との契約に基づく研究費にて実施される。本研究関与する研究担当医師等は、所属医療機関にて定められた臨床研究の利益相反に関する規定に従い、研究依頼者との利益相反の状況について所属医療機関および研究依頼者に報告する。
個人の収益などの有無	なし